

貸借対照表

2024年3月31日 現在

延岡プラスチック加工株式会社

資 産 の 部		負債及び純資産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
[資産の部]		[負債の部]	
流動資産	131,580,863	流動負債	81,335,572
短期貸付金	102,077,725	未払金	2,801,183
立替金	28,594,955	未払費用	38,128,929
前払費用	197,050	未払消費税	8,876,700
未収入金	711,133	未払法人税等	589,133
		預り金	0
		賞与引当金	26,772,378
		月次引当その他	4,167,249
		固定負債	62,161,487
		退職給付引当金	62,161,487
		[純資産の部]	
固定資産	33,589,793	株主資本	21,673,597
投資その他の資産	33,589,793	資本金	10,000,000
繰延税金資産	33,589,793	利益剰余金	11,673,597
		その他利益剰余金	11,673,597
		繰越利益剰余金	11,673,597
資産合計	165,170,656	負債及び純資産合計	165,170,656

(第39期)

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 (リース資産を除く) …… 該当事項なし

(2) 無形固定資産 (リース資産を除く) …… 該当事項なし

(3) リース資産 …… 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

なお、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理に寄っている。

2. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金…………… 従業員賞与については、支給期間に対応する見積額を計上している。

(2) 退職給付引当金…………… 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込み額に基づき計上している。

3. 収益及び費用の計上基準

(1) 当社は、業務請負契約に基づきレオナ樹脂のコンパウンド製品の製造に関する役務を提供している。これらの請負業務については、当事業年度に提供した役務に対応する売上高を計上している。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) グループ通算制度の適用
グループ通算制度を適用している。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 当事業年度の末日における発行済株式の総数
普通株式

180株

(関連当事者との取引に関する注記)

1. 親会社及び法人主要株主等

種 類	会社等の名称	当該株式会社の議決権等の所有割合	当該関連当事者の議決権等の割合	当該関連当事者との関係	科 目	期末残高(千円)
親会社	旭化成 (株)	—	100%	当社製品の販売	短期貸付金	102,078
親会社	旭化成 (株)	—	100%	当社製品の販売	立替金	28,595

(収益認識に関する注記)

収益を理解するための基礎となる情報は、「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載の通りである。